



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 日工株式会社

コード番号 6306 URL <https://www.nikko-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・新聞記者向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	33,070	19.7	1,547	115.3	1,871	91.8	1,144	92.5
2024年3月期第3四半期	27,619	1.8	718	95.6	975	84.3	594	165.0

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 1,332百万円（△13.9%） 2024年3月期第3四半期 1,547百万円（622.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	29.79	-
2024年3月期第3四半期	15.52	-

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	64,989	33,305	51.3	866.16
2024年3月期	62,229	33,086	53.1	861.74

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 33,336百万円 2024年3月期 33,028百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00
2025年3月期	-	15.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	17.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	8.8	2,700	37.1	2,900	35.2	2,000	52.4	52.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	40,000,000株	2024年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,512,021株	2024年3月期	1,671,626株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	38,407,779株	2024年3月期3Q	38,307,164株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足資料は2025年2月13日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2025年3月13日（木）にアナリスト向け説明会（ライブ配信）を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界の経済は、中国経済の景気減速や中東をはじめとする地政学リスクの高まりの影響を受けるとともに今後の米国の政策に対する緊張感が高まる状況ながら、米国を中心に底堅い成長を続けています。日本経済も緩やかな回復基調を維持していますが、円安や人手不足が重しとなり、物価上昇が実質購買力を抑制し個人の消費マインドが停滞、力強さに欠ける状況であります。

このような状況下、当社のアスファルトプラント関連事業の主要顧客である道路舗装会社の設備投資需要が回復、また生コン業界ではコスト上昇分の価格転嫁が比較的進んでいることもあり各社の業績堅調で設備投資需要が高い状況が続いており、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は330億70百万円（前年同四半期比19.7%増）となりました。損益面では、売上高の増加に加え、原材料価格他のコスト上昇分の販売価格への反映も進みつつあることにより、連結営業利益は15億47百万円（前年同四半期比115.3%増）となりました。連結経常利益は18億71百万円（前年同四半期比91.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億44百万円（前年同四半期比92.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### <アスファルトプラント関連事業>

国内の製品の売上高は前年同四半期比減少しました。国内のメンテナンス事業及び海外の売上高は、前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比26.6%増の127億62百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比増加、受注残高は前年同四半期比減少しました。

#### <コンクリートプラント関連事業>

国内の製品の売上高及びメンテナンス事業の売上高は前年同四半期比増加しました。海外の製品の売上高は前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比15.4%増の90億99百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <環境及び搬送関連事業>

搬送製品の売上高は前年同四半期比増加しました。環境製品の売上高は前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比3.4%増の23億64百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比減少、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <破砕機関連事業>

破砕機製品の売上高は前年同四半期比減少しました。この結果、前年同四半期比41.5%減の16億6百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比減少、受注残高は前年同四半期比増加しました。

#### <製造請負関連事業>

製造請負製品の売上高は前年同四半期比増加しました。この結果、前年同四半期比133.6%増の38億93百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比増加、受注残高は前年同四半期比減少しました。

#### <その他>

仮設機材の売上高は前年同四半期比で増加しました。土農工具の売上高は前年同四半期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比13.3%増の33億44百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比増加、受注残高は前年同四半期比減少しました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は649億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して27億59百万円の増加となりました。

流動資産は、420億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億81百万円増加いたしました。主な要因は、仕掛品の29億円、商品及び製品の15億18百万円、現金及び預金の99百万円それぞれ増加、売掛金の33億59百万円、受取手形の4億60百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産は、229億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億78百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産の17億42百万円増加したこと等によるものです。

負債は、316億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して25億40百万円増加いたしました。主な要因は、契約負債の17億60百万円、ファクタリング未払金の5億12百万円、短期借入金の4億91百万円それぞれ増加、未払法人税等の5億54百万円、賞与引当金の4億2百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、333億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億18百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定の3億円の増加、非支配株主持分の88百万円減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.1%から51.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年11月13日に公表しました業績予想数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,551	15,650
受取手形	1,773	1,312
売掛金	8,975	5,615
電子記録債権	2,419	2,320
商品及び製品	1,631	3,150
仕掛品	8,323	11,224
原材料及び貯蔵品	1,695	1,413
為替予約	30	12
その他	633	1,314
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	41,033	42,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,175	8,012
機械装置及び運搬具(純額)	1,199	1,363
工具、器具及び備品(純額)	514	549
土地	4,204	4,615
リース資産(純額)	0	-
使用権資産(純額)	75	106
建設仮勘定	1,078	343
有形固定資産合計	13,247	14,990
無形固定資産		
のれん	196	172
その他	1,011	1,013
無形固定資産合計	1,208	1,186
投資その他の資産		
投資有価証券	5,248	5,222
出資金	107	107
長期貸付金	13	10
繰延税金資産	549	576
その他	951	1,010
貸倒引当金	△130	△129
投資その他の資産合計	6,740	6,798
固定資産合計	21,196	22,974
資産合計	62,229	64,989

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,256	3,524
電子記録債務	1,296	1,459
ファクタリング未払金	2,868	3,381
短期借入金	6,166	6,657
未払法人税等	965	410
未払金	700	711
前受金	17	17
契約負債	4,625	6,386
賞与引当金	610	207
役員賞与引当金	98	85
受注損失引当金	82	249
その他	1,054	722
流動負債合計	21,743	23,814
固定負債		
長期借入金	4,550	4,794
繰延税金負債	170	238
役員退職慰労引当金	206	121
退職給付に係る負債	2,140	2,300
その他	330	414
固定負債合計	7,399	7,869
負債合計	29,143	31,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,787	7,805
利益剰余金	13,791	13,783
自己株式	△738	△667
株主資本合計	30,038	30,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,335	2,322
為替換算調整勘定	696	996
繰延ヘッジ損益	21	8
退職給付に係る調整累計額	△62	△109
その他の包括利益累計額合計	2,990	3,217
非支配株主持分	57	△31
純資産合計	33,086	33,305
負債純資産合計	62,229	64,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	27,619	33,070
売上原価	19,598	23,227
売上総利益	8,020	9,843
販売費及び一般管理費	7,302	8,296
営業利益	718	1,547
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	137	178
為替差益	109	154
保険解約返戻金	46	-
その他	70	98
営業外収益合計	365	434
営業外費用		
支払利息	83	76
損害賠償金	12	17
その他	11	15
営業外費用合計	108	109
経常利益	975	1,871
特別利益		
投資有価証券売却益	67	57
固定資産売却益	8	1
特別利益合計	76	59
特別損失		
投資有価証券売却損	-	0
その他	0	-
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,051	1,930
法人税、住民税及び事業税	404	711
法人税等調整額	110	76
法人税等合計	515	787
四半期純利益	536	1,142
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△57	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	594	1,144



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	536	1,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	955	△13
繰延ヘッジ損益	31	△12
為替換算調整勘定	12	262
退職給付に係る調整額	10	△47
その他の包括利益合計	1,010	189
四半期包括利益	1,547	1,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,620	1,371
非支配株主に係る四半期包括利益	△72	△39

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	704百万円	824百万円
のれん償却費	17	23

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	アスファルト プラント 関連事業	コンクリート プラント 関連事業	環境及び 搬送 関連事業	破砕機 関連事業	製造請負 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	10,080	7,886	2,286	2,745	1,667	24,666	2,953	27,619
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	13	-	-	13	162	176
計	10,080	7,886	2,300	2,745	1,667	24,680	3,115	27,795
セグメント利益又 は損失(△)	△337	905	540	300	207	1,616	329	1,945

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仮設機材事業、土農工具事業及び水門事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,616
「その他」の区分の利益	329
全社費用(注)	△1,227
四半期連結損益計算書の営業利益	718

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の企画・管理等の部門に係る費用であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	アスファルト プラント 関連事業	コンクリート プラント 関連事業	環境及び 搬送 関連事業	破碎機 関連事業	製造請負 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	12,762	9,099	2,364	1,606	3,893	29,726	3,344	33,070
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	2	-	-	2	120	123
計	12,762	9,099	2,366	1,606	3,893	29,729	3,464	33,194
セグメント利益又 は損失(△)	284	1,105	611	4	610	2,615	392	3,008

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仮設機材事業、土農工具事業及び水門事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,615
「その他」の区分の利益	392
全社費用(注)	△1,461
四半期連結損益計算書の営業利益	1,547

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の企画・管理等の部門に係る費用であります。